

## 産直市の 販売管理システム

### ■企業プロフィール

〒790-0053  
愛媛県松山市竹原町1丁目4-5  
ハイツ松山ビル2F  
TEL/089-915-0241  
FAX/089-915-0242  
設立/平成24年3月  
資本金/1,000万円  
事業内容/道の駅や産直市の商品  
管理、販売管理、商品補充処理等の全  
体運営を行う管理システムの開発・販  
売・導入設置・保守(平成8年から参入)  
<http://www.input.co.jp>  
[info@input.co.jp](mailto:info@input.co.jp)

### ■社長プロフィール

池本 洋司  
1943年大阪府吹田市生まれ。  
2012年インプット発足に際して顧問。  
2014年社長に就任。  
座右の銘は“実践実施”“先ず自分  
から”  
趣味はゴルフ。

- スローガン  
産直ならおまかせあれ。QRコードとクラウドがすべてを解決！  
お客様からの要望が開発の原点。  
限りなき前進・機能向上
- オリジナル製品・サービス  
日本初のQRコードを使用した産直市の販売管理システム「新産直繁盛くん」  
食の安全・安心実現の「栽培履歴管理」  
& GAP取得支援管理



情報の識別法をバーコードから  
QRコードに変更し、特許出願

産直市向け販売管理システムの販売を平成8年に開始し、「道の駅内子フレッシュパークから」など全国約50カ所の施設に導入。当時のシステムは出荷者・商品・価格が把握できれば充分だったが、産直市の人気が高まると、出荷者や商品が飛躍的に増加した上、他店との差別化を図るために、より複雑な販売管理が求められるようになる。従来のバーコード方式では管理項目の追加が困難になったため、平成26年2月に日本初となるQRコード方式の販売管理システム「新産直繁盛くん」(特許取得済み)を開発した。

最大49桁の管理コードを使い  
より高度な販売管理が可能に

バーコード方式では最大13桁だった商品管理コードは、QRコード方式では最大49桁まで利用し、目的に応じて順次拡大が可能である。これにより新たに期限切れ商品の排除を容易にする「賞味期限管理」や農薬・肥料

の適正使用管理を行う「栽培履歴管理」、出荷作業ができない高齢の出荷者をフォローするための「出荷困難者対応管理」など、より高度な販売管理が可能となった。農薬・肥料の適正使用等を徹底管理した安全・安心の提供を消費者は強く求めている。同社は直売所向け及びJAM市場出荷向けに最適な「栽培履歴管理」の開発、又「オンラインピック選手村への納品や輸出に義務付けられているGAP(農業生産工程管理)取得に関してもシステムを開発し提供している。これらの管理データはクラウド上のサーバーに保存されており、管理者はネット環境があれば、いつでも・どこからでも最新のデータを閲覧しながら、必要な処理業務が行える。

今後は食の安全や地域活性化、  
高齢者の健康サポートをPR

全国には産直市のような直売所が約2万カ所あり、その大半がバーコード方式の販売管理システムを使用している。同社では「新産直繁盛くん」のQRコード方式を使用した多彩な管理メニューとクラウド上で管理する利便性のほか、2次的効果として食に対する安全や産直市を核とした地域活性化、高齢者の健康サポートを強みとして訴求し、全国各地の産直市や道の駅などにシステム導入を働きかけていく。また既に問い合わせが来ているアフリカや東南アジアなど、海外での展開も視野に入れている。

QRコード+ SUNコード+クラウドで、産直市の繁盛をお手伝い!

## 池本 洋司

代表取締役  
Hiroshi Ikemoto



株式会社インプット  
日本初! QRコード使用のPOS  
システムが産直市の未来を拓く!